

「再資源化預託金等に付する利息の計算で使用する利率」にかかる手続実施報告書

平成17年4月19日

財団法人自動車リサイクル促進センター

理事長 平岡 正勝 殿

新日本監査法人

代表社員 公認会計士 寺尾 仁之

業務執行社員



業務執行社員 公認会計士 中村 雅一



当監査法人は、財団法人自動車リサイクル促進センターの平成16年度（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで）の監査を実施中であり、現時点においては終了していません。したがって、当監査法人は平成16年度の計算書類について、監査意見を表明することはできませんが、財団法人自動車リサイクル促進センターの「再資源化預託金等に付する利息の計算で使用する平成16年度の利率（案）」に関して、下記の手続を実施しました。

これらの手続を実施した結果、その限りにおいては、財団法人自動車リサイクル促進センターの「再資源化預託金等に付する利息の計算で使用する平成16年度の利率（案）」に誤りがあると認められる事項は発見されませんでした。

財団法人自動車リサイクル促進センターと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はありません。

記

（実施した手続）

I. 預託されて期中に入金となった資金の運用状況及び期末残高の検討を行うために、以下の手続を実施しました。

- ① 約定システムから出力された債券取引明細表を入手し、当期に債券を取得した取引のうち25件について、証券会社からの取引明細と照合したところ、差異はありませんでした。
- ② 約定システムから出力された17年3月末の債券残高明細表を入手し、資産管理サービス信託銀行からの信託財産運用状況報告書（決算）と照合したところ、差異はありませんでした。また、信託財産運用状況報告書（決算）に記載されている信託元本の金額は、当監査法人が資産管理サービス信託銀行から直接入手した確認状と一致していました。
- ③ 再資源化預託金等特別会計の預貯金について、17年3月末の取引明細表等を閲覧し、調査

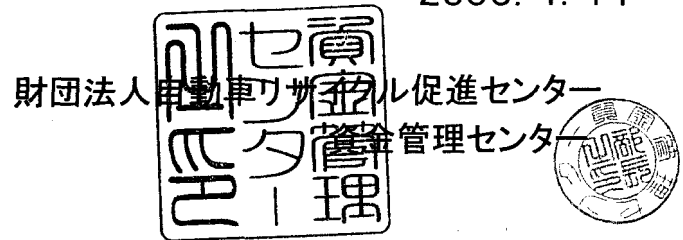
日時点の会計システムから出力された補助科目残高一覧表と照合したところ、差異はありませんでした。

Ⅱ. 「再資源化預託金等に付する利息の計算で使用する平成16年度の利率(案)」に記載された金額、利率を検証するために、以下の手続きを実施しました。

- ① 2. (1) 「債券運用による利息収入」の金額については、調査日時点の会計システムから出力された総勘定元帳の再資源化預託金等特定資産運用収入勘定に計上された金額のうち、下記の③の手續の対象となる「金融機関からの利息収入」を除く金額と照合し、また、資金管理センターが作成した計算資料と照合したところ、差異はありませんでした。さらに、当該計算資料については、Ⅰ. ①で検討した25件の債券に係る額面、経過日数及び利率について、約定システムから出力された債券取引明細表と照合し、計算突合を実施したところ、差異はありませんでした。
- ② 2. (2) 「償却原価法による償却額」の金額については、資金管理センターが作成した計算資料と照合したところ、差異はありませんでした。当該計算資料については、Ⅰ. ①で検討した25件の債券に係る取得簿価、額面金額、受渡日及び償還日について、約定システムから出力された債券取引明細表と照合し、計算突合を実施したところ、差異はありませんでした。
- ③ 2. (3) 「金融機関からの利息収入」の金額については、銀行からの預金取引明細表又は証憑と照合したところ、差異はありませんでした。
- ④ 2. (4) 「上記合計」の金額について、計算突合を実施したところ、差異はありませんでした。
- ⑤ 3. (2) 「平成16年度に払渡された再資源化預託金等の総額」の金額については、リサイクルシステムから出力された仕訳票(再資源化預託金等払渡:月次・帳票サマリー)又はリサイクルシステムから出力された情報管理料金の払渡し通知書の控えと照合したところ、差異はありませんでした。
- ⑥ 3. (3) 「平成16年度末における再資源化預託金等の総額」の金額については、リサイクルシステムから出力された再資源化預託金等残高集計表と照合したところ、差異はありませんでした。
- ⑦ 4. 「利率」の算式の計算結果について、計算突合を実施したところ、差異はありませんでした。

以上

2005. 4. 14



再資源化預託金等に付する利息の計算で使用する平成16年度の利率(案)

1. 利率の算式 (小数点以下第5位未満切捨て)

$$\frac{\text{平成16年度において再資源化預託金等を運用して得た運用利益金の総額}}{\text{平成16年度末における再資源化預託金等の総額}}$$

2. 平成16年度において再資源化預託金等を運用して得た運用利益金の総額

(1) 債券運用による利息収入	5, 296, 386円
(2) 償却原価法による償却額	▲1, 236, 926円
(3) 金融機関からの利息収入	974円
(4) 上記合計	4, 060, 434円

3. 平成16年度末における再資源化預託金等の総額

(1) 平成16年度に預託された再資源化預託金等の総額	96, 048, 926, 732円
(2) 平成16年度に払渡された再資源化預託金等の総額	517, 768, 820円
(3) 平成16年度末における再資源化預託金等の総額	95, 531, 157, 912円

4. 利率

$$4, 060, 434 / 95, 531, 157, 912 = 0. 000042$$

となるので、小数点第5位を切捨てた結果は0. 00004となる。

以上